

滋賀県立大学への長年にわたる寄附講座が評価、 日本電気硝子が紺綬褒章を受章

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁）はこのほど、公立大学法人滋賀県立大学への寄附に関する長年の功績により紺綬褒章を受章し、本日、同大学において褒状の伝達式が執り行われましたのでお知らせします。



（右）公立大学法人滋賀県立大学 理事長 井手慎司氏
（左）日本電気硝子株式会社 社長 岸本暁

当社は、我が国のガラス産業における基盤技術の向上および人材育成への貢献を目的として、2007 年 2 月に滋賀県立大学と産学連携の協力推進に関する包括協定を締結しました。以降、約 20 年にわたり、同大学に対して継続的に寄附を行い、工学部内に「ガラス製造プロセス工学」に関する寄附講座を設置し、ガラス製造に関する基盤技術の研究および研究者・技術者の育成に取り組んできました。こうした長年にわたる取り組みが評価され、このたびの受章に至りました。

ガラスは半導体、ディスプレイ、自動車、医療など我々の生活や先端産業を支える重要素材ですが、さらなる進化に必要な基礎研究や人材育成には継続的な支援と、充実した研究環境の整備が求められています。滋賀県立大学はガラス研究において日本有数の学府として、国内外から高

い評価を受ける機関です。当社も滋賀県を拠点に広く事業を展開する企業として、こうした課題に対する共通認識の下、同大学との連携を深めてきました。

今後も滋賀県立大学とともに、ガラス工学の発展や次世代人材の育成に貢献してまいります。

以 上

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

コーポレートコミュニケーション部 広報担当 電話：077-537-1702（ダイヤルイン）